

2月5日(金)
～3月7日(日)

鎌倉十三仏の特別公開、初企画

観光活性化に地元企業が発案

鎌倉市内で初企画となる「鎌倉十三仏特別公開」が2月5日(金)から3月7日(日)の期間中に行われる。この企画ならではの鎌倉十三仏を僧侶と巡るイベントや、13寺の本堂や収蔵庫などの特別公開などが実施される。主催は鎌倉十三仏詣実行委員会(須田映三委員長)で、地元38の企業や商店が協賛する。同実行委では「普段にはない特別公開に是非ご参加下さい」と話す。

初企画の「梅・かまくら、

寺社特別公開」は、鎌倉十三仏を祀る寺を巡るもので、誰もが拝観できる「特別公開」と「応募による特別公開」、「僧侶と巡る鎌倉十三仏」の3企画からなる。

十三仏が祀られているのは、明王院・浄妙寺・本覚寺・寿福寺・円応寺・浄智寺・海蔵寺・報国寺・浄光明寺・来迎寺・覺園寺・極楽寺・成就院の13寺。それぞれ本堂の特別公開や僧侶による講話、体験坐禅会な

どが行われる。

十三仏参りとは、江戸時代に盛んになったお寺参り。十三仏の朱印を集め、その朱印帳を棺に入れると極楽浄土に旅立つことができると考えられた。

今回の特別公開は、閑散期となる1、2月の鎌倉に人を呼びこもうと地域情報サイトの運営等を行う(有)鎌倉トウデイが企画したもので、昨春秋ごろから検討してき

閑散期に注目

梅かまくら 寺社特別公開



2010年2月5日(金)

▶ 2010年3月7日(日)

「過去」「現在」「未来」のわたしたちを見守ってくれている「十三仏」の仏さま。期間中、鎌倉十三仏をお参りする寺院で、特別公開・特別企画を実施いたします。梅の香り漂う早春の鎌倉へ、十三の仏さまに会いに是非お越し下さい。

お問い合わせ先 鎌倉十三仏詣実行委員会事務局 070-1100@kamakuratoday.com
URL -> http://kamakuratoday.com/plan/13butsu.html

<http://kamakuratoday.com/plan/13butsu.html>

たという。同社では「同時期の京都の特別公開にヒントを得た」と話している。今まで鎌倉では、寺社の一斉特別公開はほとんど行われてこなかった。そこで、鎌倉十三仏に注目し、実現に至った。

実行委では「恒例イベントとして、鎌倉の観光活性化に役立てたい」と来年以降の実施も視野に入れる。また、僧侶の解説を聞きながらの寺巡りは、今後定期的な開催を計画する。

「応募による特別公開」はお布施として1寺1千円で、参加希望者は1月25日(月)までに申込(定員30人抽選)。また「僧侶と巡る鎌倉十三仏」は2日1セットで1万3500円(定員30人先着順)。日程や応募方法など詳細はホームページまで。

1ジで確認を(写真下参照)。問い合わせは電子メール info@kamakura-today.com または ☎ 467(40) 3030 同実行委まで。